

平成28年度 政策づくり塾 第8回活動報告

第8回(12月16日)は、イベント実施に向けた準備が佳境に入っていることもあり、グループワークを進めるヒントを得るため、最初に「協働の方法や原則」について塾長のミニ講義を受けました。その後、それぞれのグループに分かれてグループワークを行いました。

塾長の講義

～協働の方法・原則の再確認～

地方自治体の事務事業レベルにおける協働の方法

- 情報交換・意見交換 ○政策・企画立案への参画
- 共催、後援 ○実行委員会、協議会
- 事業協定、アダプトシステム ○事業委託 ○補助、助成
- その他

協働の原則

- ①対等 ②自主性尊重 ③自立化 ④相互理解 ⑤目的共有 ⑥公開

政策づくり塾も協働のひとつの形であるので、以上のことを理解した上で活動をするとうまく事業が進むと思われる。



グループワーク・発表

～実施に向けた広報・受付方法などの確認～

「舞鶴版スマートウエルネスシティプロジェクト」グループ

- >チラシの内容やレイアウトについて協議。イベントに参加しづらい年齢層がターゲットなので、参加意欲をくすぐる工夫が必要。チラシのデザイン、文言について再度調整する。
- >アンケートの内容について協議。イベント後の日常生活について聞き取りを実施してはどうか。今後、市のモニターとして協力してもらえるかどうかの項目を追加する。
- >「FMまいづる」でCM放送してもらうためには、魅力的なPR文書の作成が必要。



「舞鶴版キzzaニア」グループ

- >チラシ完成(印刷発注中)。
- >子供対象のイベントであり多くの応募が予想されるので、定員オーバーした時の対応策を考えておく。
- >応募多数の場合は参加企業とも調整し、多少の増員を検討する。
- >チラシだけ見ると1コマ40分持たないように感じる内容もある。
- >早急に参加企業と協議し、具体的な体験内容を詰める。
- >1月13日(金)にFMまいづるの出演予定(石束さん又は矢島さん)。



<塾長講評・アドバイス>

イベントに向けて大詰め時期に来ている。政策づくり塾のグループならではのキラキラ感や工夫を盛り込んで、是非楽しいイベントに仕上げてほしい。

政策づくりOB生などに当日のスタッフをお願いすることもできるので、早めに詳細を決めて準備を進めてください。

第9回活動

1月13日(金)18:15~20:15 舞鶴市役所 612会議室
内容:プレゼンに向けて・グループワーク